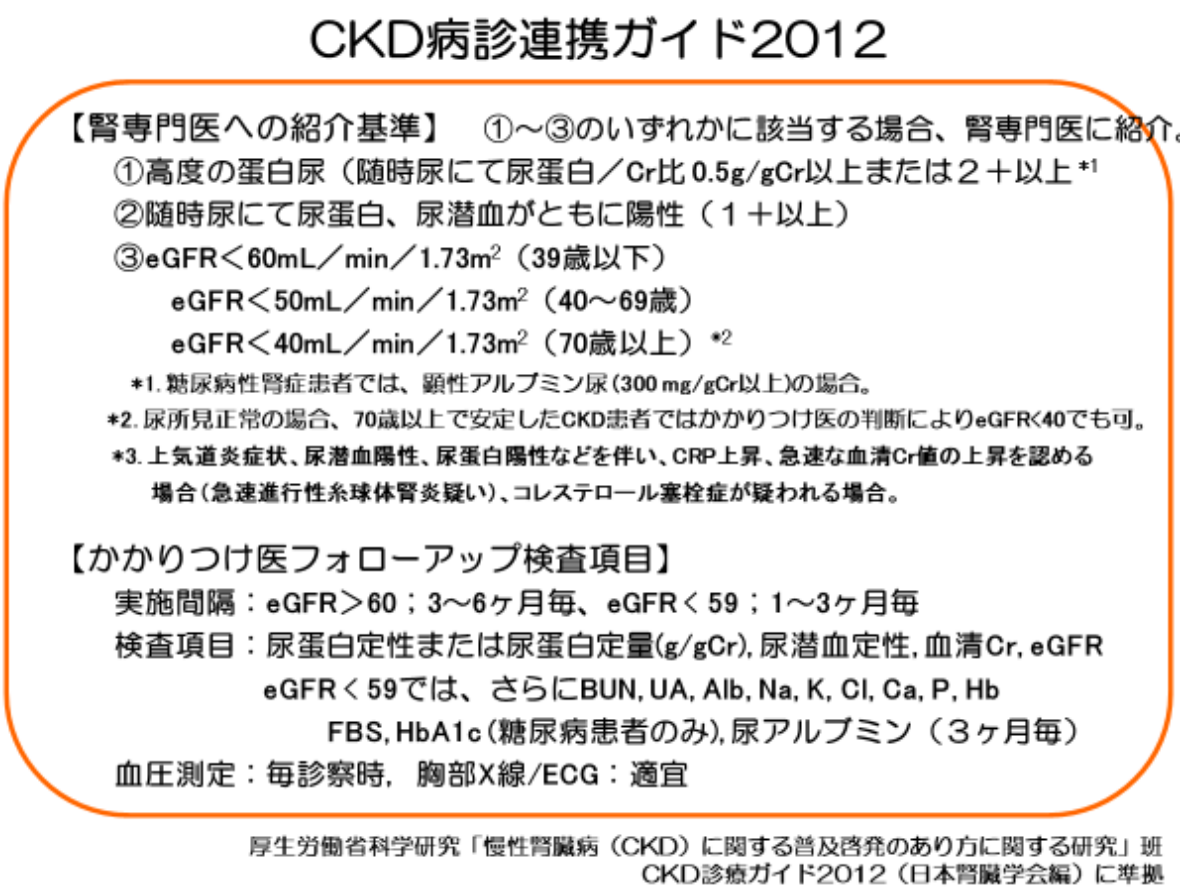
研究成果の刊行に関する一覧表

発表者	論文名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Horio M, Yasuda Y. et al .	Performance of the Japanese GFR equation in potential kidney donors.	Clin,Exp Nephrol	16	415-20	2012
Ishii H, Yasuda Y, et al.	Impact of diabetes glycaemic control on peripheral artery disease in Japanese patients with end-stage renal disease.	Diabetologia.	55(5)	1304-9	2012
Ishii H, Yasuda Y, et al.	Percutaneous coronary intervention with bare metal stent vs. drug-eluting stent in hemodialysis patients.	Circ J.	76(7)	1609-15.	2012
Iimuro S, Akizawa T,et al	Clinical correlates of ambulatory BP monitoring among patients with CKD	Clin J Am Soc Nephrol.	8(5)	721-30	2013
Hattori M, Uemura O Akizawa T,et al	Efficacy and safety of darbepoetin alfa for anemia in children with chronic kidney disease	Clin Exp Nephrol.	18(4)	634-41.	2014

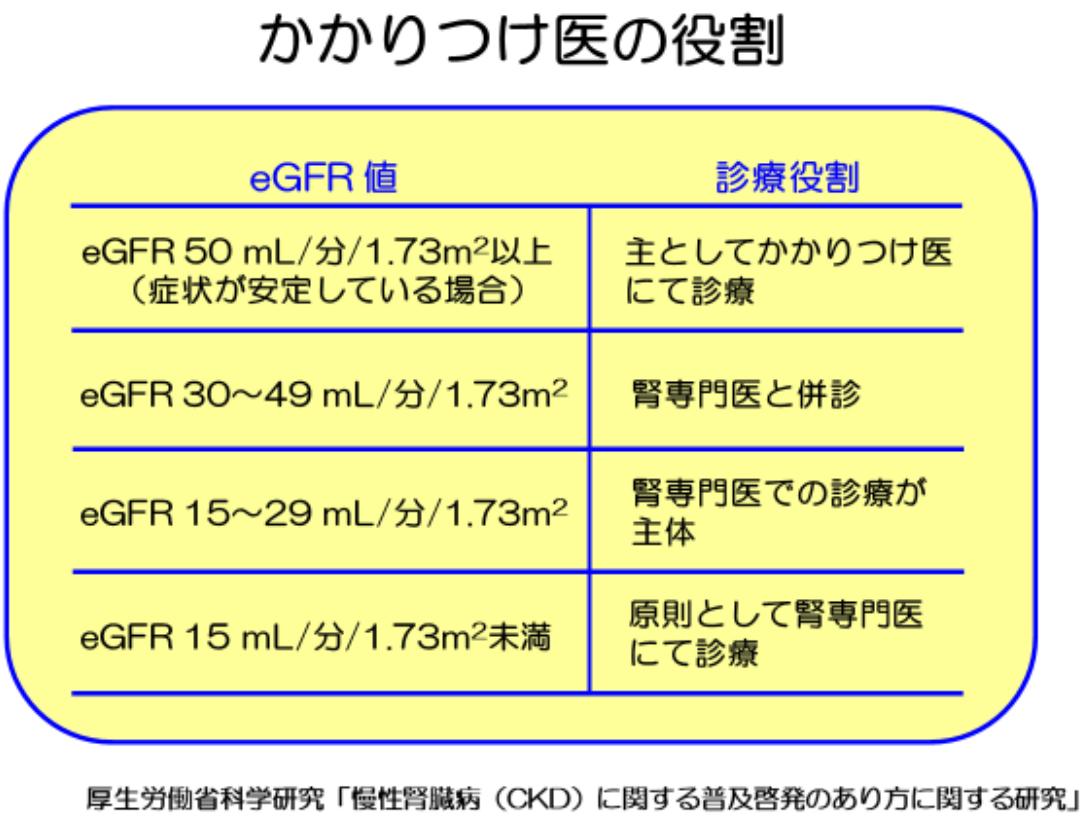
資料

全国に配布した啓発スールの一部　（リーフレット）

CKD 診療ガイド 2012 に準拠したかかりつけ医と腎専門医の CKD 病診連携ガイド（１）



CKD 診療ガイド 2012 に準拠したかかりつけ医と腎専門医の CKD 病診連携ガイド（２）



CKD 啓発動画　ポスター

学会発表スライド

人間ドック受診者における CKD認知率と自覚率

安田宜成[1]、柴田典子[1]、柴田佳菜子[1]、伊藤和幸[2]、前島洋平[3]
丸山彰一[1]、秋澤忠雄[1]

[1]名古屋大学大学院医学系研究科CKD先進診療システム学講座・腎臓内科、[2]春日井市保健医療センター、[3]カワニシホールディングス、[4]昭和大学腎臓内科
厚生労働科学研究費補助金（腎疾患対策研究事業）「慢性腎臓病（CKD）に関する普及啓発のあり方に関する研究」（秋澤班）

背景

- 日本の成人人口におけるCKD患者数は約1,330万人（12．9%）、成人の約8人に1人がCKDであると推計されている。
- CKDは自覚症状に乏しく、比較的新しい疾患概念であるため、一般市民におけるCKDの認知度は低いと懸念される。
- 米国NHANES研究では1999-2000年のNHANES調査でCKD自覚率が24.3%と報告された。

目的

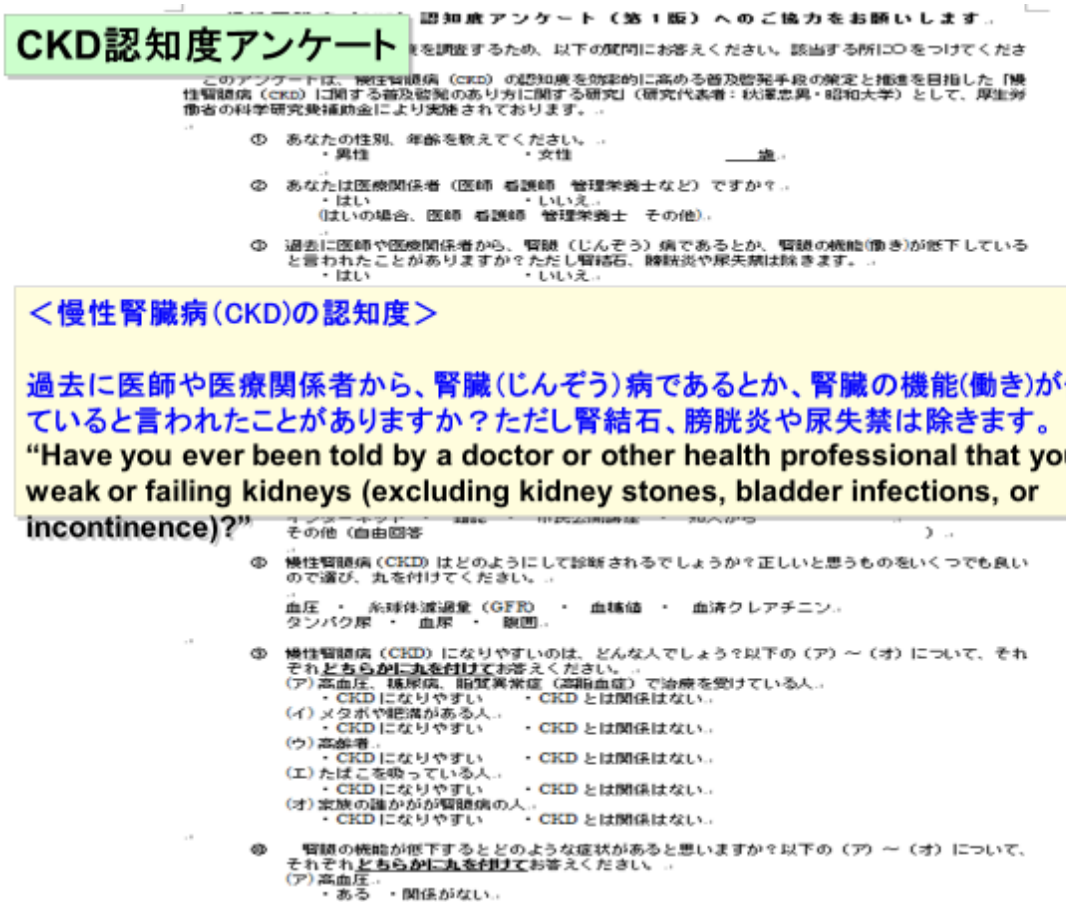
厚生労働省科研費研究「慢性腎臓病（CKD）に関する普及啓発のあり方に関する研究（秋澤班）」のアンケート調査票を用いて、人間ドック受診者のCKD認知率と自覚率を調査した。

【対象と方法】

対象：
2013年に春日井総合保健医療センターの人間ドックを受診した7326名。

このうち
CKD認知率は医療関係者を除く6630名を対象
CKD自覚率はeGFR60未満の1420人を対象とした。

方法：
無記名、自覚式質問票調査によりアンケートを実施。
国際基準法で調査し、性・年代、CKD重症度、生活習慣病の内服有無別に検討した。



CKD認知度アンケート

認知度アンケート（第１版）へのご協力をお願いします。

を調査するため、以下の質問にお答えください。該当する所に○をつけてくださ

このアンケートは、慢性腎臓病（CKD）の認知度を効果的に高める普及啓発手段の策定と推進を目指した「慢性腎臓病（CKD）に関する普及啓発のあり方に関する研究」（研究代表者：秋葉忠男・昭和大学）として、厚生労働省の科学研究費補助金により実施されております。

① あなたの性別、年齢を教えてください。
・男性　・女性　歳

② あなたは医療関係者（医師 看護師 管理栄養士など）ですか？
・はい　・いいえ
（はいの場合、医師 看護師 管理栄養士 その他）

③ 過去に医師や医療関係者から、腎臓（じんぞう）病であるとか、腎臓の機能(働き)が低下していると言われたことがありますか？ただし腎結石、膀胱炎や尿失禁は除きます。
・はい　・いいえ

＜慢性腎臓病(CKD)の認知度＞

過去に医師や医療関係者から、腎臓(じんぞう)病であるとか、腎臓の機能(働き)が低下していると言われたことがありますか？ただし腎結石、膀胱炎や尿失禁は除きます。

“Have you ever been told by a doctor or other health professional that you had weak or failing kidneys (excluding kidney stones, bladder infections, or incontinence)?”

その他（自由回答　）

④ 慢性腎臓病（CKD）はどのようにして診断されるでしょうか？正しいと思うものをいくつでも良いので選び、丸を付けてください。

血圧 ・ 糸球体濾過量（GFR） ・ 血糖値 ・ 血清クレアチニン
タンパク尿 ・ 血尿 ・ 腹囲

⑤ 慢性腎臓病（CKD）になりやすいのは、どんな人でしょう？以下の（ア）～（オ）について、それぞれ**どちらかに丸を付けて**お答えください。
（ア）高血圧、糖尿病、脂質異常症（高脂血症）で治療を受けている人
・CKDになりやすい　・CKDとは関係はない
（イ）メタボや肥満がある人
・CKDになりやすい　・CKDとは関係はない
（ウ）高齢者
・CKDになりやすい　・CKDとは関係はない
（エ）たばこを吸っている人
・CKDになりやすい　・CKDとは関係はない
（オ）家族の誰かが腎臓病の人
・CKDになりやすい　・CKDとは関係はない

⑥ 腎臓の機能が低下するとどのような症状があると思いますか？以下の（ア）～（オ）について、それぞれ**どちらかに丸を付けて**お答えください。
（ア）高血圧
・ある　・関係がない

(イ)貧血
・ある　・関係がない

うらへつづく

(ウ)浮腫（むくみ）
・ある　・関係がない
(エ)骨がもろくなる
・ある　・関係がない
(オ)心臓病（狭心症、心筋梗塞、心不全など）や脳卒中にかかりやすくなる
・ある　・関係がない

⑰ 腎臓が悪い人はどのような生活改善に取り組むと良いでしょうか？以下の（ア）～（オ）について、

＜慢性腎臓病（CKD)の理解度＞

・慢性腎臓病（CKD）はどのようにして診断されるでしょうか？
・慢性腎臓病（CKD）になりやすいのは、どんな人でしょう？
・あなたの腎臓のはたらき（機能）はどのくらいか知っていますか？

(ア)規則正しい生活をして、十分な睡眠をとる
・こころがけている　・できていない
(イ)体重を適正に保つ（肥満の人はやせる、やせすぎの人は体重を増やす）
・こころがけている　・できていない
(ウ)たばこを吸わない。お酒を飲みすぎない。
・こころがけている　・できていない
(エ)塩分をひかえる。血圧を時々はかる。
・こころがけている　・できていない
(オ)病気があれば、また体調が悪くなれば、医療機関をきちんと受診する。
・こころがけている　・できていない

⑱ あなたの腎臓のはたらき（機能）はどのくらいか知っていますか？
・はい　・いいえ

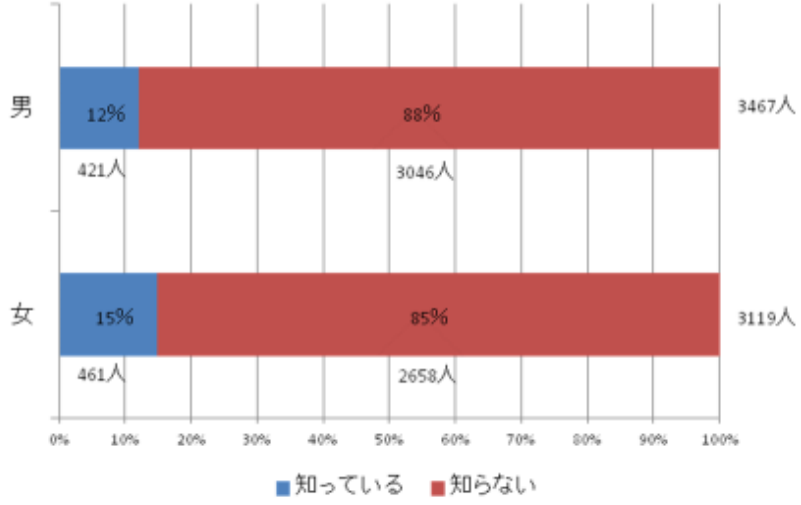
「はい」の場合、何％くらいですか？以下の中から一つ選んでください。健康な人を 100%とします。

90%以上　・　60%～90%　・　45%～60%　・　30%～45%　・　15～30%　・　15%未満

御協力ありがとうございました。

【CKD認知率】
慢性腎臓病（CKD）について聞いたことがありますか？

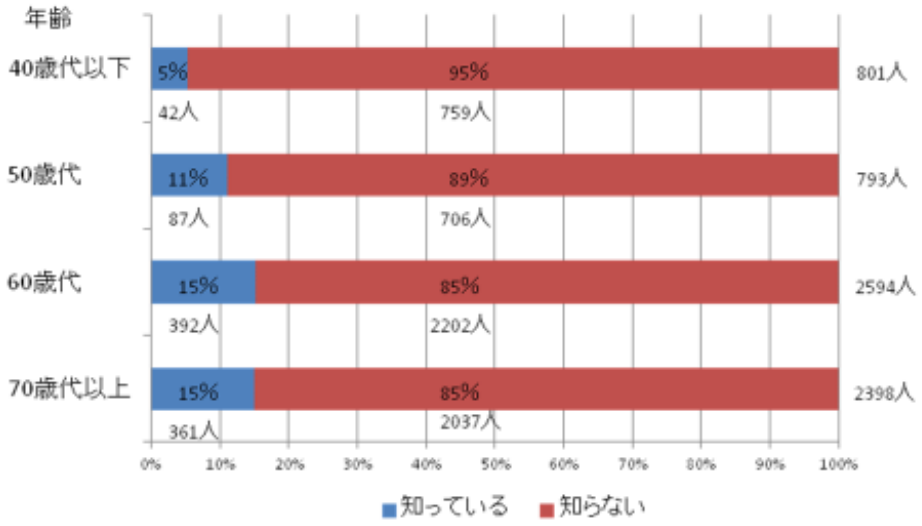
男女別



男性12%、女性15%で、女性で有意に認知率が高かった

慢性腎臓病（CKD）について聞いたことがありますか？

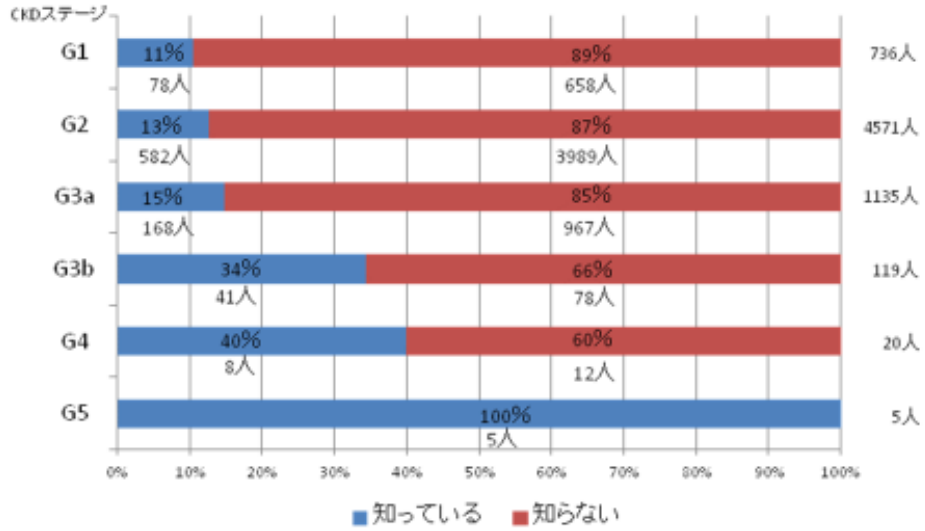
年齢別



60歳代以上では15%で、有意に認知率が高かった。

慢性腎臓病（CKD）について聞いたことがありますか？

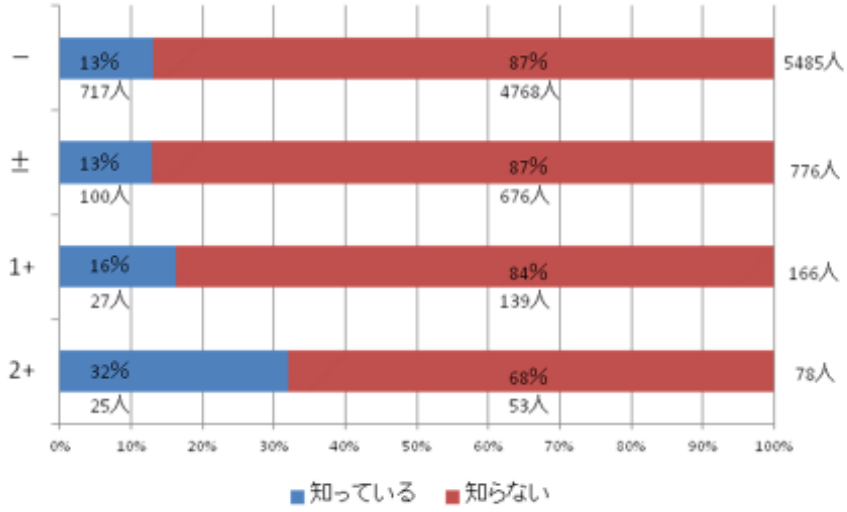
GFR区分別



G3b以降で有意に認知率が高かった。
またG5では認知率が100%だった。

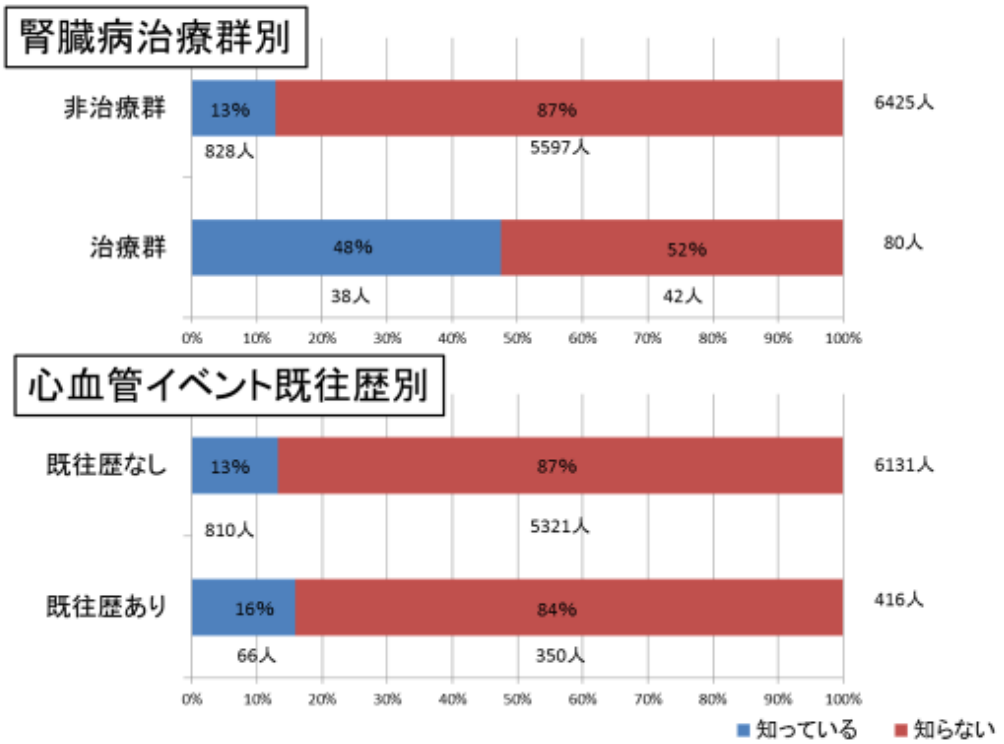
慢性腎臓病（CKD）について聞いたことがありますか？

蛋白尿

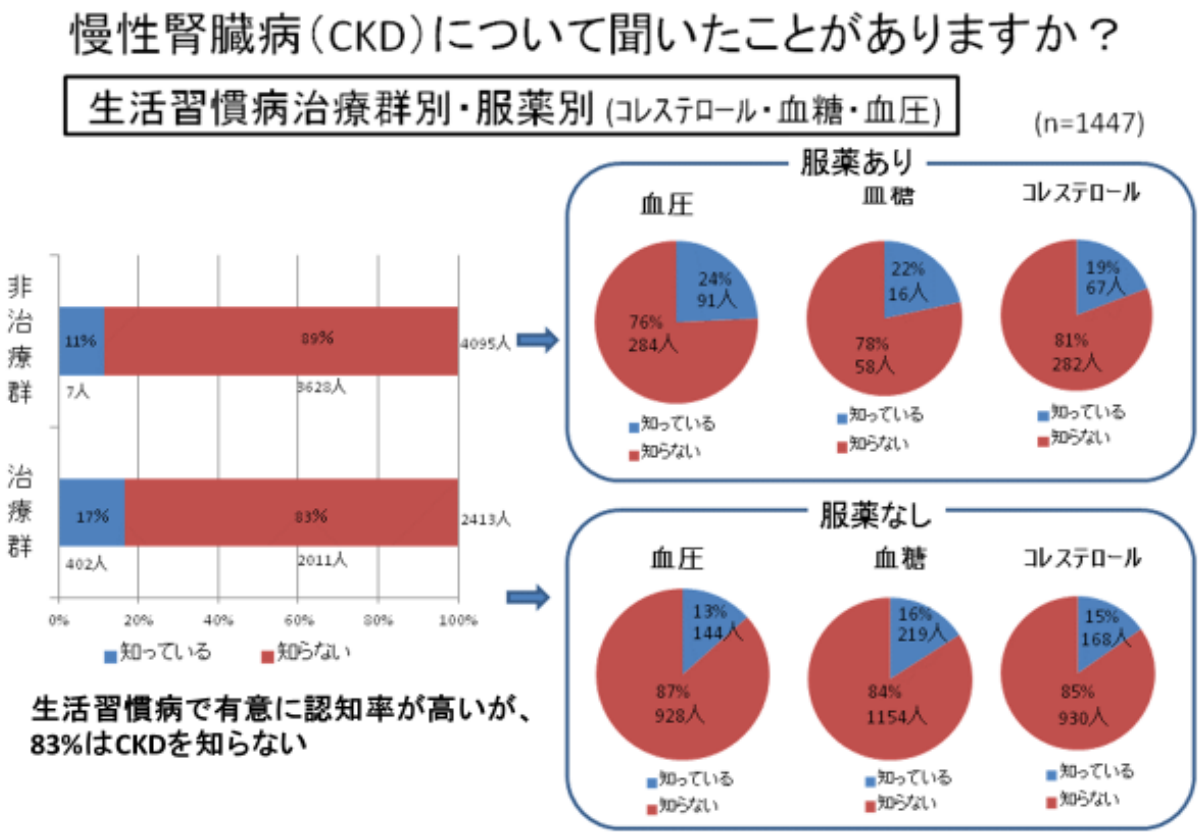


尿蛋白1＋以上で有意に認知率が高かった。

慢性腎臓病（CKD）について聞いたことがありますか？

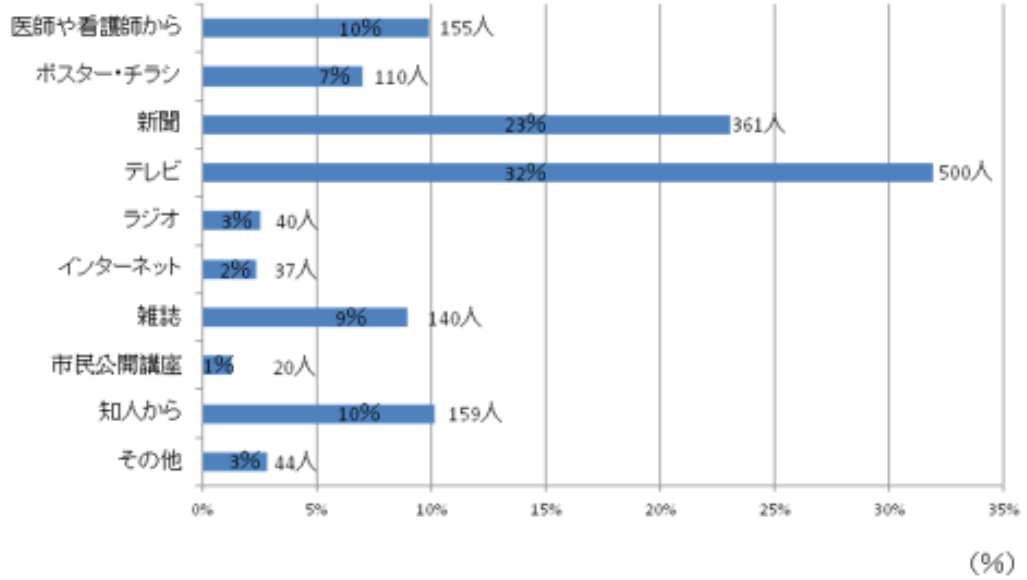


腎疾患治療群ではCKD認識率が高いが、CVD既往群では高くない


慢性腎臓病（CKD）について聞いたことがありますか？
生活習慣病治療群別・服薬別 (コレステロール・血糖・血圧)
(n=1447)
非治療群
治療群
11%
89%
4095人
7人
3628人
17%
83%
2413人
402人
2011人
0%
20%
40%
60%
80%
100%
知っている
知らない
服薬あり
血圧
血糖
コレステロール
24%
91人
76%
284人
22%
16人
78%
58人
19%
67人
81%
282人
知っている
知らない
服薬なし
血圧
血糖
コレステロール
13%
144人
87%
928人
16%
219人
84%
1154人
15%
168人
85%
930人
生活習慣病で有意に認知率が高いが、
83%はCKDを知らない

CKDについて聞いたことがあると答えた方（n＝882）対象

どのような機会に聞かれたか？（複数回答可）



CKDを知ったのはテレビ、新聞などのメディア経由が多く、医師・看護師からは少ない